



# 小網代通信

発行：小網代ヨットクラブ  
〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代  
1385-18  
編集：広報委員会  
編集長：里吉美恵子  
連絡先：office@koaziroyc.jp

Koaziroyc Yacht Club

2023年4月号 VOL-298

2023.4.10 発行

## 今月の内容

今月の内容		ページ
連絡事項	(編集委員) .....	1
多慶丸 新オーナーご挨拶	(多慶丸 館野 健) .....	2
ちょっと、三崎グルメしてみました！！	(衣笠 松浦 剛) .....	3

## 今後のイベント予定

4月 KFR : 4月16日(日) Eコース予定(予告信号 10:25)  
総務委員会 : 4月17日(月) 20:00~ (Zoomによるweb会議)

## 連絡事項

- 2月開催しました定時総会におきまして多慶丸のオーナー交代が承認されました。新オーナーのご挨拶を2ページに掲載しましたのでご覧ください。
- クラブハウスの修繕工事が決定いたしましたので、ご案内いたします。  
全期間を通じてクラブハウスの利用は可能ですが、塗装時に一時立ち入りできない区画が発生します。工事は原則月曜日から金曜日ですが、天候により土曜日でも作業する場合があります。どうぞ、ご協力の程、よろしく願いいたします。

日程： 4月中旬のいずれか平日3日間

工事内容：外シャワー水栓 ホース交換 トイレ内換気扇 男子洗面所窓網戸再製作

男子トイレ洗面所間ウエスタンア蝶番交換 女子洗面所物置棚棚受け段新規製作

4月26日(水曜日)

工事内容：1F2Fの屋外木部塗装工事に先行する洗浄工事

5月9日(火曜日)~5月23日(火曜日)

工事内容：屋外木部塗装

(デッキ床面 ロッカー表面 屋外樹脂製椅子収納庫 収納兼用ベンチ 木製ベンチ)

(2Fデッキ デッキ手すり)

- 小笠原レースが4月23日(日曜日)にスタートします。  
KYCから「テイス4」が参戦いたします。三崎から小笠原 父島二見湾までの500マイルです。参加船は7艇。  
4月22日(土曜日) 午後にKYCクラブハウス2Fで艇長会議等行われます。  
(会場提供に関しては、総務委員会で承認し、手指の消毒やマスク着用とゴミの持ち帰りをお願いしています。)

## 多慶丸 新オーナーご挨拶

多慶丸 館野 健

小網代ヨットクラブの皆様、はじめまして。

この度ご縁あって渡部オーナーより「多慶丸」を引き継ぐことになりました館野健と申します。どうぞよろしくお願い致します。

はじめに、歴史あるクラブの仲間入りをさせて頂くに当たり、ご縁を下さった渡部オーナー、ご尽力下さったテイス4児玉オーナー、推薦下さったオーバーザ・ヒルの井上オーナー、ご迷惑ばかりおかけしながらサポート頂いている事務局の皆様、この場をお借りして深く感謝申し上げます。



事務局のご配慮から自己紹介の機会を頂きましたので、僭越ではありますが私の紹介をさせて頂きます。

現在 55 歳、中年街道まっぴらに進んでおりますがセイリングを始めてからすでに 52 年が経ち腕は伴いませんがセイリング年数だけは立派に見えます。

1960 年頃に父が初めてのヨットを所有しシーボニアで活動しておりました。我が家には特殊な家訓がありまして、子供は男女関係なく 3 歳になったらヨット、スキー、オートバイが必須項目でした。当然私も 3 歳になると毎週のようにシーボニアへ通い熊沢さん設計の 26ft に乗せられ大人たちに交じって毎週末を過ごしました。私が 6 歳になる頃には小学 3 年生にならないと入れないジュニアクラブに特別枠で加入させて貰い週末は OP デインギーに乗るようになりました。1970 年後半頃、会員であった横浜ヨットクラブが磯子に移転するのを期に父は船を横浜へ移し陸置保管しかない横浜ヨットクラブの隣にある横浜市民ハーバーへ係船できることになり、船名も新しく「OPTIMIST」に改名しました。その頃には船も何隻か乗り換え、少し大型な Swan43 になった頃から鹿児島火山レースや阿波瀬瀬レースを始め地方のレース参加を理由に日本中をクルージングしていました。そんなヨット三昧な私がヨットの世界で仕事をするようになったのは必然といえば必然だったのかもしれませんが。国内レースの殆どを経験し、World Cruising Rally 世界一周レース参加を始め世界各地の有名レースにも参加させて頂いています。気がつけば世界一周を 2 回、太平洋大西洋を複数回横断縦断を経験し、今でも皆様のご恩恵をうけながら変わらず洋上生活を仕事しながら楽しく幸せに過ごさせて頂いている自由人です。どうぞよろしくお願い致します。

今回「多慶丸」を引き継ぐお話を頂いた際には、正直 40 年以上お世話になった居心地良い横浜のクラブを離れる事に戸惑いはありました。しかし、ずっと憧れでもあった泊地、幼少の頃の思い出の海、自然豊かな小網代湾の今も変わらない佇まい、それなりの歳になった私にとってそれは抑えようもなく魅力的なお話でもありました。長年連れ添ったクルーたちにも相談しましたが、彼らも不便さを上回る小網代の魅力を理解し快諾してくれましたので決断いたしました。

我がクルーたちは 30 年近く変わらぬ主メンバーで構成されており、留守の多い私の代わりに船を守ってくれている一緒に居心地の良い連中です。リーダーの高橋は物静かで真面目な人間ですが彼のリーダーシップ無くして今のチームは存在しないであろうという位に頼りになります。中本は多忙であり乗船できませんが個性的な物の見方やムードメーカーとしての立ち位置は彼に変わる者はいません。女性クルーの前田は天然的でありながら船酔いをして日本中の海を一緒に走ってきたガッツある我が船のマスコットの存在です。彼らを軸に数名のクルーたちが都合に合わせて乗船するようになると思いますのが半人前揃いの私共ではありますが未永くお付き合い頂ければ幸いです。

幼少の頃から羨望していた由緒ある船名の方々と舷を並べられる事に恐縮しつつ大変名誉な事に感謝しております。

近年は仕事が多忙になり愛艇の乗船機会は減っておりますが、セイリング熱は昔と変わらず持ち続けていますので 1 日も早く皆様の輪に馴染み名実ともにお仲間入り出来ればと思っています。

クラブ員の皆様、未永く遊んで下さいますようよろしくお願い致します。

## ちょっと、三崎グルメしてみました！！

衣笠 松浦 剛

新型コロナが収まってきた昨年の秋、三崎の街に飲みに行ってみると素敵なお店がありました。

### 【一軒目】

三崎公園からメインストリート(?)を入ると間もなく右側に、店外にもテーブルを出している「ミサキ プレツ<MP>」。  
2年前に移住してきた元出張料理人の研さんが作る創作イタリア料理は本格的。



↑ 外観



← ミサキプレツ店内  
左からシェフ夫妻と  
オーナーの素敵な皆様

2023年2月 →  
現在のメニュー



### 【二軒目】

さらに奥に行くと右側に「炭火やきとり音羽」。  
カウンターに7人しか入れない焼き鳥とお酒だけの店。くろしおの合宿中に訪れた45年前から全く変わっていません。  
焼き鳥は絶品です。地元客で混むので開店直後の5時が狙い目。

### 【三軒目】

次の四つ角を右に曲がって少し下ると左側に「蒸籠食堂 かえる」。  
やはり2年前に移住してきた若い店主がつくる蒸籠(せいろう)料理は美味しさと優しさにあふれています。



### 【四軒目】

もう少し下って可愛い看板のある路地を左に入ると「たべごとや みなと」。  
昨年5月オープンのやはり移住してきた若い姉妹のお店。エスニックだけど和風な創作アジア料理を楽しめます。

どこもこぢんまりとした店なので、2~3人での訪問がおすすめです。また営業日・営業時間が変わることがあるそうなので、あらかじめ電話かSNSで確認したほうが安心です。

以上